

## データでみる札幌市の国際化の状況

### 1. 人口・外国人登録者数

札幌市の全人口は 2015 年をピークに減少の見込み。生産年齢人口はすでに減少をはじめている。

札幌市の外国人登録者数は 2011 年で 9,546 人であり、10 年前と比べると約 2,000 人増加している。中国国籍を持つ人の増加数が多い。

政令指定都市間で比較すると、札幌市の外国人登録者数割合は 0.5% と最も低い。

### 2. 観光

2010 年札幌市での外国人の延べ宿泊者数は 79.8 万人。10 年前と比べ 3.3 倍となっている。現在、観光庁や北海道で策定されている計画の目標値を基に、札幌市の外国人宿泊者数を推計すると 2016~2017 年頃には約 115 万~184 万人になると見込まれる。

発地別では、香港、台湾、中国、韓国・朝鮮の順となっている。その他の国ではシンガポールの割合が増加している。

### 3. コンベンション

札幌市で 2009 年に開催された国際会議は 82 件であった。政令指定都市の中では第 6 位となっており、最も開催件数が多かったのは福岡市の 206 件であった。

### 4. 経済

2010 年北海道の輸出額は 3,408 億円、輸入額は 1 兆 1,512 億円。輸出入ともに取引額が順調に拡大し 2008 年がピークであった。2009 年リーマンショックの影響で取引額が減少したが 2010 年はやや持ち直した。

北海道からの輸出品目は輸送用機器 (23.4%)、原料別製品<sup>1</sup> (19.9%)、一般機械 (19.3%)、化学製品 (11.8%)、食料品 (11.1%) の順、輸入品目は鉱物性燃料 (65.1%)、食料品 (14.9%) の順となっている。

北海道庁や札幌市、北海道経済産業局、ジェトロ北海道などが主催となり、各地での見本市を実施している。2011 年度には 15 件の見本市が予定されており、中国 6 件、ロシア 4 件、香港 3 件などとなっている。

札幌市の企業で、海外に現地法人 (単独・合弁) を設立している企業や委託生産を行っている企業は 2010 年 3 月で 115 社であり、中国 55 社、台湾 9 社、アメリカ 8 社の順となっている。一方、外資系企業<sup>2</sup>の進出状況は北海道全体で 7 社となっている。

<sup>1</sup> 原料別製品…鉄鋼、非鉄金属、金属製品、繊維製品、ゴム製品など

<sup>2</sup> ここでの外資系企業とは、①外国投資家が株式又は持分の 3 分の 1 超を所有している企業、または、②外国投資家が株式又は持分の 3 分の 1 超を所有している持株会社が出資する企業であって、外国投資家の直接出資比率及び間接出資比率の合計が 3 分の 1 超となる企業いずれの場合も、外国側筆頭出資者の出資比率が 10%以上であること。

## 5. 運輸・交通

航空路については、海外 9 都市に直航便が運行している。そのうち、ソウル、台北、香港、グアムは、毎日運航が行われている。

航路について、札幌市周辺には、小樽港、石狩湾新港、苫小牧港が整備されている。うち苫小牧港からの定期航路が多く、特に韓国には週 8 便（韓国経由も含む）が運航されている。

## 6. 教育

札幌市内の留学生数は、2010年で1,630人となっており、10年間で約1.8倍に増加した。アジア、特に中国からの留学生が多くなっている。留学生の約 7 割が北海道大学に在籍している。

子どもの成長段階に応じた日本語指導が必要な外国人児童生徒数は、現在、北海道全体で 99 人となっている。

## 7. 国際協力

独立行政法人国際協力機構（JICA）では、開発途上国への技術協力として研修員の受入を毎年行っている。JICA のセンターの 1 つである「JICA 札幌」では、2010 年度 90 コース 586 人の研修受入を行った。これは、国内 16 センターのうち、研修コースでは 6 番目、研修員数では 7 番目となっている。

## 8. 市民生活

札幌市内にある総領事館および領事館の合計数は 5（アメリカ、韓国、ロシア、中国、オーストラリア）であり、政令指定都市の中では福岡市と並んで 3 番目に多い数になっている。名誉領事館を加えると 23 カ国が札幌市に拠点を持っているといえる。

札幌市のホームページは、英語、中国語（簡）、ハングル、ロシア語の 4 カ国語に対応している。政令指定都市で比較すると、英語、中国語（簡）、ハングルの 3 カ国語にはほぼ全ての都市が対応しており、中南米国籍の人が多い都市ではスペイン語、ポルトガル語による表記も行われている。

北海道内の外国人犯罪状況であるが、外国人登録者数は多くなっている一方、外国人犯罪は減少傾向にある。

## 9. 姉妹都市交流

札幌市では、現在、ポートランド市（アメリカ）、ミュンヘン市（ドイツ）、瀋陽市（中国）、ノボシビルスク市（ロシア）、大田広域市（韓国）の 5 都市と姉妹・友好都市交流を行っている。